

兵庫県立龍野北高等学校（全日制・看護科）

◇スクール・ミッション

「進取 練磨 貢献」の理念のもと、地域のニーズに応える実践的なスペシャリストとしての自信と誇り、豊かな人間性や感性を備え、地域の活性化に貢献できる人材を育成する。

◇スクール・ポリシー（三つの方針）

育成をめざす資質・能力に関する方針（グラデュエーション・ポリシー）

- ① 看護師としてふさわしい倫理観をもった人材を育成する。
- ② 他者と協働でき、社会人としてのスキルを身につけた人材を育成する。
- ③ 専門的な知識・技術を身につけ、豊かな心を持ち、時代の変化に対応できる人材を育成する。
- ④ 予測困難な時代に適応し自己研鑽ができる人材を育成する。
- ⑤ 自分の意見を持ち、自ら考えて看護できる人材を育成する。

教育課程の編成及び実施に関する方針（カリキュラム・ポリシー）

- ① 自ら学ぶ姿勢を身につけ、主体的に問題解決をする能力を育成する教育を展開する。
- ② 専門的な知識が定着できるよう授業を展開し、看護の実践的な知識技能と患者に向かう態度を、実習を通して育成する。
- ③ 講義・演習・実習すべてにおいて、地域で働く方々と連携し、地域理解や地域貢献の意識を高める授業を展開する。
- ④ 実践的な演習やICTを活用し、専門的知識をわかりやすく伝える授業を展開する。
- ⑤ 専門性の高い知識・技術を身につけられるよう、段階をふんだ授業を展開し、知識を実践に生かすことができる授業を展開する。

入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

- ① 何事も一生懸命に取り組み、粘り強く広い視点で物事が考えられ、素直に人の意見に耳を傾けることができる生徒を募集する。
- ② 人に関心を持ち、愛情をもって他者に接することができる生徒を募集する。
- ③ 看護に興味関心があり、学ぼうとする強い意志、困難に立ち向かえる強さ、人に対する優しさ備えた生徒を募集する。

※スクール・ミッション

各県立高等学校が育成を目指す資質・能力を明確にするため、設置者である兵庫県教育委員会が示す、各県立高等学校の存在意義や期待されている社会的役割、目指すべき学校像。

※スクール・ポリシー

学校教育法施行規則の一部改正により、高等学校が、課程または学科ごとに、魅力・特色ある教育の実現に向けた整合性のある指針として策定・公表することが求められている「三つの方針」。